

十勝リハビリテーションセンター

2026年 夏号

REHAB MAGA

子どもの 「育つ力」を支える

一人ひとりの成長に寄り添い、
地域とともに未来を育む小児リハビリテーション。

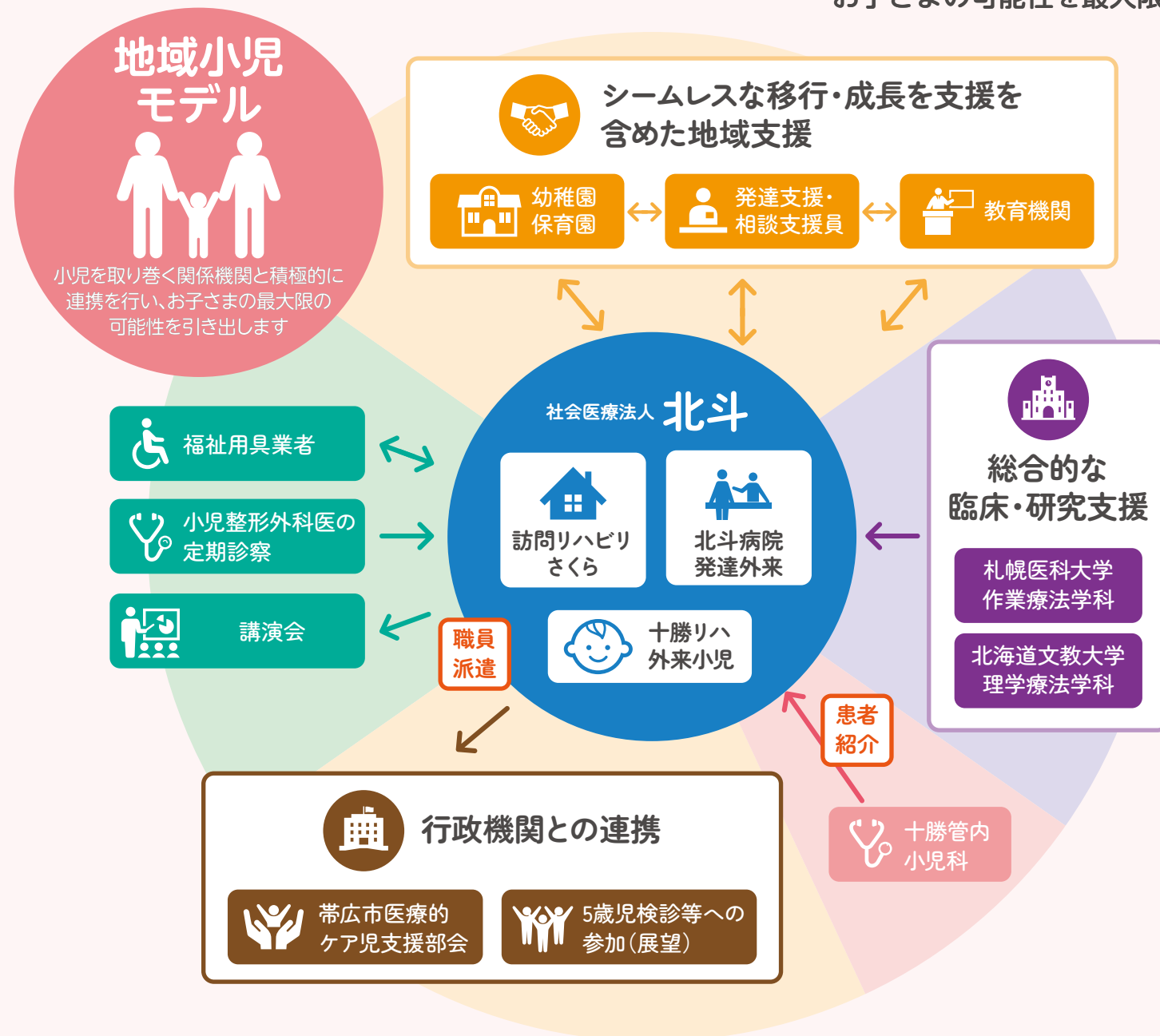


社会医療法人 北斗

十勝リハビリテーションセンター

子どもの「育つ力」を支える、小児リハビリテーション

私たちは、小児リハビリテーションを通して、お子さまとご家族が住み慣れた地域で安心して成長していける環境づくりを目指しています。
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・公認心理師が連携し、それぞれの専門性を活かしながら、小児を取り巻く関係機関とも積極的に連携し、
お子さまの可能性を最大限に引き出せるよう支援しています。



専門性を活かし、子どもの成長に寄り添う

お子さま一人ひとりの成長や発達に寄り添いながら、それぞれの視点から支援を行っています
小さな「できた！」を大切に、その子らしい未来につながる関わりを心がけています



地域とともに歩む 小児リハビリテーション

当センターは、道内を代表する小児リハビリテーションの歴史を受け継ぐ施設です。ちょうどよい規模感で地域の多くの皆さんと連携を組んで、先進のリハビリテーションを実施しております。子どもたちは、地域全体の宝物です。ひとりひとりの笑顔をさらに輝かせるお手伝いをさせていただきます。

札幌医科大学 医学部
リハビリテーション医学講座

土岐 めぐみ助教



遊びを通して育む、 豊かな未来

子どもの成長の基本は「遊び」にあります。子どもの発達の・医療的な課題に真摯に向き合う高い専門性を備えた療法士を育成するとともに、日々の遊びを通じて子どもとご家族が「Fun(楽しさ)」を実感し、笑顔の未来を共に実現できるよう、豊かな人間性と確かな伴走力を持った療法士を教育します。

北海道文教大学 医療保健科学部
リハビリテーション学科

横井 裕一郎教授



家庭・学校・地域をつなぐ 「参加」の支援

私が専門としている作業療法では、身体機能や学習につながる認知機能の向上を図るセラピーに加え、保護者や学校教員などと連携して子どもが日常生活や遊び、学校の活動に参加できるよう支援します。このことは、子どもが家庭・学校・地域で自分らしく生活し参加できる環境づくりにつながると考えています。

札幌医科大学 保健医療学部
作業療法学科

仙石 泰仁教授

専門性を活かしたリハビリテーション

ご家族と育む、 未来につながる理学療法

当センターの理学療法では、先進的な機器や装具を使い、ハイハイや歩行といった運動発達や、筋力・柔軟性を高めるサポートをしています。その子らしい生活を目指し、家庭や学校での暮らしも重視しており、地域の様々な機関としっかり連携しながら、お子さまとご家族を優しく支えます。



理学療法士
澤村 彩月

笑顔あふれる毎を支える 作業療法

当センターの作業療法では、遊びや日常生活、学校生活など日々の暮らしの中で、「苦手なことの改善」や「その子の強みを活かすこと」を目指し、様々な視点から支援しています。住み慣れた地域でよりスムーズに生活できるよう、関係機関とも大切に連携しながら、お子さまとご家族を支援しています。



作業療法士
迫 知輝

ことばと食べる力で広がる、 豊かなコミュニケーション

当センターの言語聴覚療法では、「ことばの育ちや発音」「食べる力」を伸ばすために支援し、お子さまがその子らしく生活できるよう関わっています。評価に基づき、遊びやセラピーを通して困りごとを減らし、家庭や学校、地域の機関と協力しながら地域での生活を丁寧に支えています。



言語聴覚士
日野 美貴



脳科学者でもの忘れ外来
医師が教える
認知症はけっこう良くなる
(河出書房新社) 嶋原良仁

十勝リハビリテーションセンター

「もの忘れ外来」嶋原医師が書籍を出版

十勝リハビリテーションセンターにて「もの忘れ外来」を担当する嶋原良仁医師が、この度「脳科学者で もの忘れ外来医師が教える 認知症はけっこう良くなる」(B6版・176ページ)を3月17日に出版しました。

認知症について臨床経験と科学的知見に基づき、わかりやすく解説しています。



こちらのサイトで
試し読みができます

十勝管内の
ザ★本屋さんにて
好評発売中



嶋原良仁医師



「作業療法士になるには」
(ベリかん社) 濱口豊太

十勝リハビリテーションセンター

「作業療法士になるには」に当院の 作業療法士・迫知輝さんが掲載されました！

このたび、十勝リハビリテーションセンターの作業療法士・迫知輝さんが、書籍『作業療法士になるには』にドキュメント事例として紹介されました。

本書では、作業療法士の仕事や役割を詳しく解説し、専門職としての魅力や実際の現場の取り組みについて紹介しています。



作業療法士
迫 知輝



社会医療法人 北斗

十勝リハビリテーションセンター



〒080-0833 帯広市稲田町基線2番地1

☎ 0155-47-5700

FAX 0155-47-5701

電話対応時間 平日／9:00～17:00 土曜／12:00まで

- ・帯広駅から車でおよそ20分
- ・十勝バス「十勝リハビリテーションセンター前」より徒歩2分

発行 社会医療法人 北斗 発行人 橋本 郁郎

©2026 社会医療法人 北斗 / 本誌に掲載されている内容の無断転載、転用及び複製等の行為はご遠慮ください。

革新と伝統 ～Innovation and Tradition for the future～



TRIM
Tokachi
community inclusive
Rehabilitation
Integrate Model

十勝地域共生リハビリテーション統合モデル

詳しくはこちらをご覧ください

